

[資料]

1. 排水ポンプ車について

- ・長崎河川国道事務所では、3台の排水ポンプ車を保有。

- 1号車 (2.5m<sup>3</sup>/s) : 1秒あたり、2.5m<sup>3</sup> の排水能力があり、25mプール (25m×15m×水深1.2mと仮定) を3分でカラッポにする事ができます。
- 2号車 (0.5m<sup>3</sup>/s) : 1秒あたり、0.5m<sup>3</sup> の排水能力があり、25mプール (25m×15m×水深1.2mと仮定) を15分でカラッポにする事ができます。
- 3号車 (1.0m<sup>3</sup>/s) : 1秒あたり、1.0m<sup>3</sup> の排水能力があり、25mプール (25m×15m×水深1.2mと仮定) を7.5分でカラッポにする事ができます。



**1号車**

0.5m<sup>3</sup>/s の吸水ポンプを5台搭載しており、合計で2.5m<sup>3</sup>/s の排水能力があります  
※ 設置あたりクレーンを必要とします



**2号車**

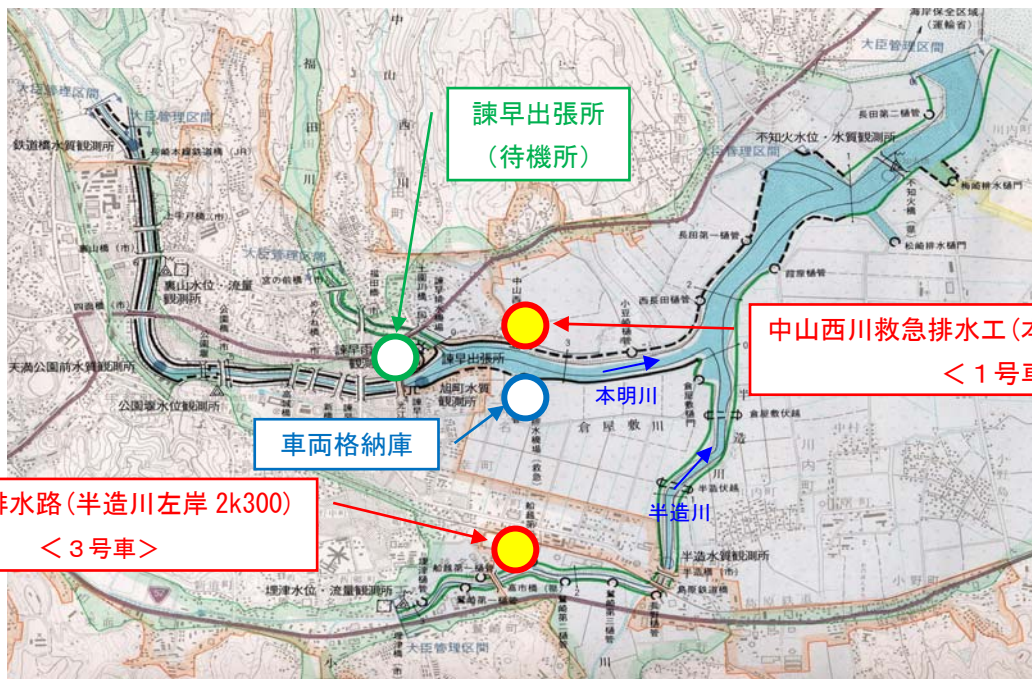
0.083m<sup>3</sup>/s の吸水ポンプを6台搭載しており、合計で0.5m<sup>3</sup>/s の排水能力があります  
※ ポンプが小型のため人力で設置可能です



**3号車**

0.5m<sup>3</sup>/s の吸水ポンプを2台搭載しており、合計で1.0m<sup>3</sup>/s の排水能力があります  
※ 設置にあたりクレーンを必要とします

2. 配備計画について



船越町排水路 (半造川左岸 2k300)  
＜3号車＞

中山西川救急排水工 (本明川左岸 3k200)  
＜1号車＞

※人力でポンプ設置が可能な2号車は、過去の内水被害発生地区や実際の内水発生状況を勘案して配置します。